

ACTION! OSP

包装の未来のために、私たちができることを



バーチャルブース

OSPの展示会をインターネットから自由にご覧いただけます! バーチャル空間でリアルな展示会のイメージを感じながら、各展示内容を動画で閲覧することができます。

PC・スマホからアクセス可能!

ここがポイント!

展示会に直接ご来場いただけない場合でもOSPの展示をご覧いただけるよう、バーチャルブースをホームページ内に設置いたしました。

Point.1
いつでもどこでもアクセス可能!

インターネットに繋がる環境であれば、OSPのホームページからいつでもアクセス可能!

Point.2
展示物を動画で紹介!

OSPの製品や取り組みを、ナレーション付きの動画でわかりやすく紹介しています。

リアルな展示会
遠方なうえ、コロナ禍で展示会へ行けない...

バーチャルブース
オンラインならいつでも見られる!

展示ブースが確認できる!
ネットから簡単アクセス!

公開中!
「JapanPack2022」で出展したOSPのバーチャルブースをご覧ください!
<https://www.osp.co.jp/onlineex/2022/jp/>

OSPグループの使命、それは期待を超えること。

【国内グループ会社】

- 株式会社OSPホールディングス
- OSPマシナリー株式会社
- OSPハートフル株式会社
- 大阪シーリング印刷株式会社
- 株式会社OSPレーディング
- OSPレーベルストック株式会社
- OSPアドバンス株式会社
- OSPゴールドシー株式会社
- プリントビズ株式会社

【海外グループ会社】

- PRIMARK AMERICA CORPORATION
- OSP LABEL (THAILAND) CO.,LTD.
- 大阪希琳閣印刷(蘇州)有限公司
- OSP CEBU CORPORATION
- 威海延豊膠粘印刷有限公司
- OSP AUSTRALIA PTY LTD



www.osp-group.jp

プリオ「大阪の印刷」2022.5月号

2022年(令和4年)5月1日発行
第68巻第5号 通巻第764号
発行所/大阪府印刷工業組合
大阪府都島区中野町4-4-2

発行人/浦久保康裕

電話06-6353-3021

定価330円(税込)

PRINTING OF OSAKA

PRI・O

MAY 2022
プリオ
No.764

最新調査と需要見込みから考える、印刷経営戦略

PRI・Oトップ対談 Vol.23 ゲスト 藤井 建人氏 公益社団法人日本印刷技術協会 研究調査部長 主幹研究員

A判・B判の紙の

それぞれにジャストなサイズ。

ドイツ生まれと
日本生まれの規格なんです。
詳しくは6・7Pへ。

紙のA判・B判

紙のA判・B判

紙のA判・B判

紙のA判・B判

紙のA判・B判

発行元(編集部)
大阪府印刷工業組合
〒534-0027 大阪府都島区中野町4-4-2





認知症と地域共生

大阪府印刷工業組合 常務理事 広報委員長
福山 耕治
（株）新聞印刷 代表取締役

福山 耕治

「認知症大国」として2025年には推計で高齢者の5人に1人は認知症になると言われている我が国、日本。団塊の世代の多くが後期高齢者に突入し、その数はなんと730万人とされている。その25年後の2050年には1000万人を超えるるとされており、人口の1割が認知症と推計されている。人類の医療技術が目覚ましく発展する現代社会でも、周知のとおり認知症を治癒させる薬は世の中に存在しない。そう、誰にも止められない時計の針が進み続けている。コロナ禍によって外出機会を制限された高齢者のADL（基本的日常生活動作）や身体活動量の低下によって、高齢者の健康寿命の短縮が気になりでならない。

一昔前は「ぼけ」や「痴呆」と呼ばれていたが、2004年に厚労省によって「認知症」と改定された。認知症の啓発・啓蒙を推し進めるため厚労省は「認知症サポーターキャラバン」の活動を積極的に行っており、認知症サポーターは全国で1200万人を超えているとされているが、私の周囲で認知症について詳しく知っている方を殆どお見受けしたことがなく、不思議に思う。

健康寿命延伸や認知症の進行を緩やかにする効果があるのが「人生の目的」とアメリカの研究結果や福島県の研究によって明らかにされている。社会参加が活発な地域ほど健康寿命が長いとされており、生きがいこそが「新薬」と言われるほどだ。

持続可能な開発目標としてSDGsの知名度は一気に高まり、環境や地域共生という言葉もよく聞かれるようになった。厚労省のウェブサイトにも「地域共生社会とは制度・分野ごとの『縦割り』や『支え手』『受け手』という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会を指しています」とある。

ふと、私も2050年には80才を迎えていると思うと、背筋が凍る思いになるが、人を幸せにする印刷産業-Happy Industry-という使命の一翼を担うことを生きがいとして邁進する所存だ。

RISAPRESS Color 7100

COMPACT & INTELLIGENT

コンパクトな設計ながら多才な生産機として、自動化・省人化・スキルレスをさらに強化。
お客様の業務効率化や受注量増加、収益拡大に貢献します。

<p>獲得ジョブの増加</p> <p>多彩な印刷業務の獲得を支援し顧客のビジネス拡大に貢献</p>	<p>ワークフローの高速化</p> <p>顧客業務効率向上を支援し印刷業者の収益拡大を実現</p>	<p>安心と信頼性の提供</p> <p>不良品をなくしダウンタイムを削減することで信頼性向上に貢献</p>
--	--	--

20th Anniversary | おかげさまでRISAPRESSシリーズは発売20周年を迎えました

オンデマンドプリンティングシステムの詳細はこちら www.morisawa.co.jp/products/pod/





最新調査と 需要見込みから考える、 印刷経営戦略

公益社団法人日本印刷技術協会 (JAGAT) は2021年、今後の需要見込みから考える印刷経営戦略として、「印刷産業経営動向調査報告書2021」をまとめられました。これはJAGAT会員126社(平均年商19億円、従業員103人)に協力いただいた調査によるもので、アフターコロナ戦略のヒントとなるものです。この調査結果を踏まえてJAGAT研究調査部長の藤井建人氏に、各種指標に基づく今後の印刷産業の未来についてお聞きしました。



公益社団法人日本印刷技術協会
研究調査部長 主幹研究員
藤井建人

PRI・O
トップ対談

大阪府印刷工業組合 理事長
浦久保康裕



機械装置で稼ぐ時代から頭で稼ぐ時代へ

浦久保: 新型コロナウイルスは世界経済に大きな影響を与えてから丸2年以上が経過し、いまだにいつ収束するのか分からない脅威となっています。またこの影響により印刷産業の売上は約3割減少したといわれていますが、JAGATが調査した印刷会社各社のP/L、B/S、各種指標(収益性・成長性・生産性・安全性など)の結果について、まずお聞かせください。

藤井: 約10年前に全印工連『ソリューションプロバイダーへの進化』において、「印刷産業の2020年予測」を作成しました。コロナ禍前までは予測を上回って推移していましたが、良いか悪いかは別として、ほぼ予測どおりに着地しそうです。コロナの影響は甚大で、現在の需要と供給のバランスを調査結果からみますと、これまでと異なる次元の経営努力が必要ということになります。

最初に申し上げたいのは、この調査回答の126社は比較的毎回快く協力してくれる企業

が多いので信頼性の高いことが特徴です。次に、売上高はここ6年連続で減少しているにも関わらず、自己資本比率は各種の経営努力によって一定の水準が維持されています。この数字から見ると、短期的な安全性にはさほど影響はないように見えますが、コロナ禍によって収益性が急激に悪化したことが懸念要因となっています。

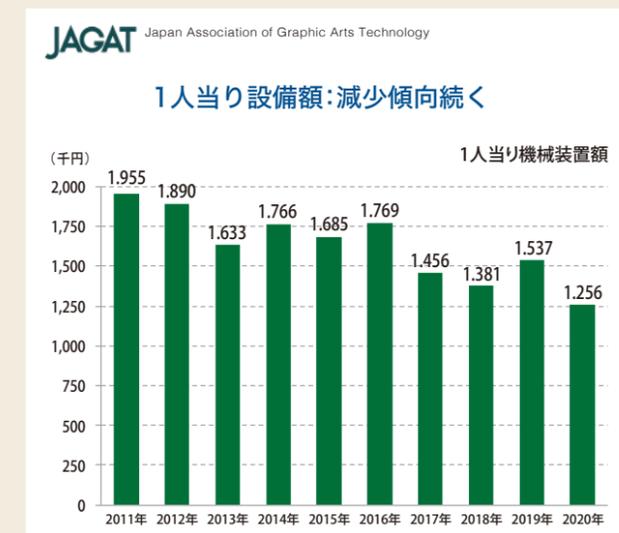
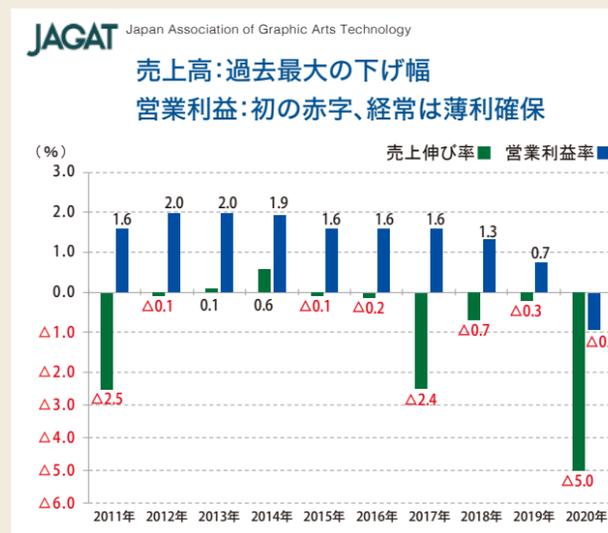
調査対象期間は原則としては2020年4月～2021年3月ですが、各社の決算期の違いによってコロナ禍以前の業績も反映されていますので、売上高の減少は小さいように見えますが、実質的に約1～3割は減少したとみています。

印刷会社はバブル経済の崩壊以降、失われた20年と呼ばれる長く続いた景気低迷の時代を、堅実に内製化を推進しながら利益確保して危機を乗り越えて現在に至ります。しかし今回は、売上高減少幅の大きさに加えて感染による働き手の不足という状況もあって、売上高は減少したにも関わらず外注

比率が高まったことが業績悪化の一因となっています。

もちろん取り扱い品目によっては堅調な企業もありますが、全体的に経費の削減が売上高の減少に追い付かず、JAGATが調査を開始した1970年代後半以降、初の営業赤字となり、ビジネスモデルの転換が急務になっています。生産性も低下しています。かつて、印刷会社の1人当り売上高は年間2000万円前後でしたが、この2年は1700万円です。2011年の1人当たりの機械装置額(設備資産{1年を超えて事業に使用する財産}÷従業員数)は約200万円ありましたが、今回の調査では150万円を大きく割り込んで、おぼろげながら脱装置産業化の方向が見えてきています。

営業赤字ではあるものの、雇用調整助成金などの活用で経常黒字を何とか確保しているというのが現実で、機械装置で稼ぐ時代から頭で稼ぐ時代へと変革が求められているといえます。





消費者の意思決定に近い製品に商機あり

浦久保: まさに藤井さんがおっしゃるとおり、当社を含め周辺の同業仲間と話してもさまざまな補助金を活用して何とか食いつないでいるというのが現実だと思います。ではこのようなウィズコロナ、アフターコロナの世の中で印刷需要は今後、どのようになるのでしょうか？ 今回の調査対象の印刷の製品別(26種)・生産方式別(8種)・付帯サービス別(10種)から見てのご意見をお願いします。

藤井: まず全体的にいえるのは、新型コロナウイルスの影響以前の問題で、消費者の生活スタイルが大きく変わっていることに注目する必要があります。従来、消費者の意

思決定は、まずは自宅で行われていました。でも近年は、新聞折込チラシなどを見て「今晩はカレーライスを作ろう」と自宅を出ても、屋外看板を見て「やっぱりハンバーグにしよう」とか気が変わり、ふらりと入ったスーパーのパッケージに目を取られ結局はオンラインのパッケージを購入するという態度変容を狙うマーケティングが増えてきました。これは通信技術の発達によって消費者の意思決定のポイントが、家庭内から屋外に、そして店内へと移っていることを指しています。これら購買行動と情報通信技術の変化を念頭に、印刷の製品別需要についてお話しさせていただきます。コロナ禍による巣ごもりなどライフスタイルの大きな変化はあっても、生活に密着した

製品の需要は堅調といえます。特にパッケージを筆頭にサイン・POP・ダイレクトメール・ラベルなども手堅いといえるでしょう。大量消費的なものではなく、多様なニーズにより効率よくリーチできるパーソナルで機能性ある製品へのニーズが高まっているといえます。もともと高単価で付加価値を高めてもさらなる利益を確保しやすい製品で、消費者の購買行動や意思決定を直接的に変えることのできる印刷製品の需要は底堅いとみています。一方で「人を集めるための印刷製品」は苦戦しています。特売セールや旅行の激減によってチラシやパンフレット類は非常に厳しく、コロナの影響次第で先行きは不透明といえます。

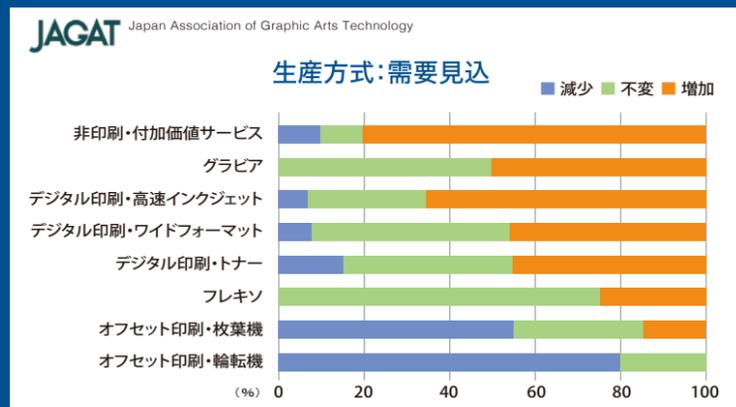
需要見込みは“非印刷”がトップに

藤井: 生産方式別の需要見込みに注目ください。グラフィアやフレキソは母数が少ないのであまり参考にならないことを先にお伝えしますが、需要見込みが一番高いのが「非印刷・付加価値サービス」となっています。これは脱装置産業化を意味していて、ハードからソフトへの転換が急務だということが顕著に表れています。具体的に「非印刷」とは？と聞かれても一言で言い表すことはできません。課題解決をソリューションとして提供しながら、最終的に印刷を連れてくる(付いてくる)という表現がふさわしいと思います。

高度経済成長を経てバブル崩壊、リーマンショックなど数々の不況を乗り越えて経営を維持してきた印刷会社には、必ずと何かしらの「独自の強み」があるはずで、それ

を今一度磨き直して継続的に発信する。「印刷」という立ち位置ではなく、メディアニュートラルなポジションを確保しながら、何かあったときに想起してもらえる、地域活性化などにも参画しておいたり、存在感を

持つておくことが大切だと思います。顧客や市場と印刷以外の複数の接点を持つことで、線から面への展開が期待できますので、一度立ち止まってじっくりと考えてみてはいかがでしょうか。



研究機能の構築で専門性を訴求

浦久保: 生産方式の需要見込みが非印刷とは……。まさにソリューションプロバイダーへの変化が求められているということが再認識できました。ではこのような需要傾向にあるなかで印刷会社はどのような経営戦略で対応していくべきなのでしょう？ また社内においてテレワークやオンライン営業など、ニューノーマルな働き方に対応する必要があります。働き方改革についてもご意見をお願いします。

藤井: このような経営環境では、従業員への給料は上げたくても現実的になかなかそうはいきません。そんななかで従業員のモチベーションを維持するためには「働く時間と場所の自由度を高める」ことが一策として考えられます。居心地のいいこれまでと違う発想が生まれる空間を創り、会社全体で共有して、新たな経営戦略へと繋げていくような視点が必要ではないかと思っています。

既存顧客とはオンラインでの打ち合わせに移行するなど、効率化は図れるようになりましたが、その案件以外の周辺情報が入りにくくなったといえます。雑談の中にこそ顧客の本音や課題解決に繋がる内容が多くありますので、リアルとオンラインの使い分けが必要となります。またSNSを通じたプライベートな接点を持つことの必要性も高まってきます。発注者とフォーマル、インフォーマル、両方の繋がりを持ちながら、発注者も

気付いていない「新たな市場」を探り当てるべきではないでしょうか。SNSで「いいね」をポチっとするのも一業務となってきました(笑)。

しかしゼロから1を生み出すのはもちろん簡単ではありません。常に多くのアイデアの卵が生まれる仕組みを持つことが有効です。長年培ってきた自社の強みを発信しながら、それに吸い寄せられるような空間を創り、課題解決の糸口と一緒に悩んでアイデア出しをする。常勤研究員はいなくてよいし、論文を書くわけではないのですが、研究所的な機能を組織として持つことをお勧めしています。

浦久保: 「会社はコミュニティ化し、仕事はプロジェクト化していく」というレポートを以前読んだことがあります。その中で、働き方改革の中で複業が解禁され、キャリアの選択肢が増えたとき、人は初めて「自分が本当にやりたいことは何なのか」と向き合いはじめます。目の前の仕事は「しなければいけないもの」で、「会社や上司からの命令は従わなくてはいけないもの」だった。盲目的に思い込んでいた「頭の蓋」が取り除かれたとき、何をやりたいのか、やればいいのか、迷い惑う人は増えるはずで、結果的に仕事は、「やらなければいけない目の前の作業」から、「自身が実現したいビジョン」へと移り変わっていくでしょう。

当然ながら、「ビジョンが重なり合う」人々と仕事を共にする機会が多くなり、会社はコミュニティ化していきます。複業解禁もあいつつ、人は複数のコミュニティに所属し、その中で複数の役割を担っていくことになる。仕事の大半はビジョン起点のプロジェクトとなっていくはずで、

そんな中で会社とは何なのか、再定義の議論がなされていくでしょう。会社と対等な契約を結ぶ「業務委託契約」の社員は増え、どこまでが社内で、どこからが社外なのか、その境界線はますます曖昧になっていく。会社の枠が溶解していきます。飲み会の約束のように、共感し、繋がったその場で、「ビジネス(価値創造)」を産み出す人は一気に増えていく。「それ、面白そうだね。一緒にやろう。俺がこれをやるから、君はこれ。足りないあれば、〇〇に声掛けてみるね」。プロジェクト単位の仕事に慣れた新世代は、きっと、超速の意思決定で価値創造を繰り返していくはずで、と述べられています。

事実、このレポートで書かれていることが自社内でも起こっています。時空を超えた中で新たな仕事連鎖的に生まれてくる、既存の価値観の殻を自ら破ることから「業態改革」がはじまると思います。

本日は貴重なデータを基にした、今後に向けての示唆に富んだお話、ありがとうございました。

PROFILE

公益社団法人日本印刷技術協会(JAGAT) 研究調査部長主幹研究員。
1992年から書店出版グループで経営企画、書店チェーンの経営分析・経営計画策定・管理会計制度構築・M&A・事業企画・ウェブサイト構築などに携わる。2004年から日本印刷技術協会にて、印刷産業・印刷市場・メディア動向・メディア経営、地域活性ビジネスなどの研究調査・講演活動に従事。法政大学中小企業研究所大学院特任研究員。中小企業診断士。
共著に「印刷産業経営動向調査(2006~2021)」「印刷白書(2007~2020)」「印刷会社と地域活性1・2・3(2013・2014・2016)」「ニュースは生き残るか-メディアビジネスの未来を探る-(2018、早稲田大学メディア文化研究所、一藝社)」など。研究論文に「地域社会においてCSV/CRSVを实践するビジネスモデルとその成立要件-印刷会社発行のフリーペーパー分析を通して-(2018、地域活性学会)」。

藤井 建人

お~い、A4の用紙が切れてるので補充しておいてくれるかね。

は~い! でも博士、素朴な疑問なんですけど、どうして紙のサイズにはAとBがあるの?

そういえばそうですね。世界中同じなんですか? それとも日本だけ?

ルート2長方形?

A判は19世紀末ドイツの物理学者オズワルトによって提案されたドイツ工業規格で、現在では国際標準化機構(ISO)の国際規格にもなっております。

その基本になるA0(841×1189mm)は、面積がちょうど1㎡になる「ルート2長方形」なんじゃ。

ルート2長方形(白銀比)
 $\sqrt{2} \approx 1.414$

一方のB判は江戸時代に徳川將軍家の御用紙でもあった美濃紙(みのがみ)のサイズを基にした日本独自の規格なんじゃ。

縦と横の比率が、 $1:\sqrt{2}$ (約1.414)の関係と なっている長方形のことで、「白銀比」とも呼ばれておるぞ。

A0をちょうど半分にしたものがA1で、面積は0.5㎡、そのまた半分がA2で0.25㎡。何回繰り返して小さくなくてもこの縦横の比率は変わらないはずですね。

B判のほうも縦と横の比率はA判と同じ $1:\sqrt{2}$ で、面積はA判の1.5倍あるぞ。

へえ~、一見むずかしそうだけど、よく見れば分かりやすいかも。

A4は定番中の定番で、日本の行政文書や教科書は、できるだけA4に統一することになっておる。

新聞の折り込みチラシや雑誌や週刊マンガ本なんかはB判のサイズですね。

多彩な印刷物のためには、A・Bどちらも、なくてはならない規格だったのね。

RMGT

ともに、世界へ彩りを。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社
西日本支社 〒567-0865 大阪府茨木市横江2-20-43
TEL 072-655-0182 <https://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

SCREEN

オンライン校正で働き方を変える!

Web ポータルシステム
EQUIOS Online

株式会社 SCREEN GP ジャパン 大阪支店 / 06(6531)0333
〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座二丁目1-1 大阪本町西第一ビルディング5階

AR付印刷ツールならNPCにお任せ!!

まずはARアプリ「あるぞうくん」を体験しよう!

STEP1 ダウンロードをします
STEP2 専用QRを読み込む
STEP3 スマホをかざす

株式会社 NPC コーポレーション URL: <https://www.naniwa.com>

大阪本社 大阪市北区天満1-9-19 Tel:06-6351-7271 Fax:06-6352-7479
東京支社 東京都港区新橋2-2-2出羽ビル6階 Tel:03-3433-5211 Fax:03-5776-7733
京都オフィス 京都市左京区田中下町1-5日の出ビル202号 Tel:075-706-6061 Fax:075-706-6063

機密文書 処理事業

内職事業

企画制作事業

用紙 販売事業

4030
SHIOZAWA

株式会社 シオザワ

〒577-0006 東大阪市楠根 3-5-34
TEL : 06-6745-7876
FAX : 06-6745-4040

FSC
www.fsc.org
FSC® C014309

10030086

大青協(大阪青年印刷人協議会)副議長抱負



西岡新議長とともに…

林 祐一郎

(株)林印刷 (南親支部)

このたび、前期に引き続き今期も副議長を務めさせていただくことになりました、株式会社林印刷の林祐一郎です。

今期は西岡議長が掲げたテーマ「MTP(マッシュトランスフォーマティブ パーパス)」に基づき、『今やっていること』ではなく『これから達成しようと志していること』を考え、組織の中の人々だけでなく外部の人々の心や想像力・野心を掻き立て、常に大きな目標を持ってイノベーションを起こすことが大青協の進化に繋がります。

西岡議長をしっかりサポートし、皆様に有益な情報をお届けできるよう努めてまいります。精一杯務めさせていただきますので何卒、よろしくお願い申し上げます。



コロナに負けない
大青協

中山 哲男

(株)大阪国文社 (南親支部)

このたび、大青協の副議長を拝命いたしました、株式会社大阪国文社の中山哲男と申します。

私は今年で大青協に参加させていただいて7年目を迎えます。いつの間にか上から数えたほうが早い古株になっておりました。

2期前に一度、副議長を経験させていただいておりました、そのころはまだコロナ前でしたので、各大青協行事に精力的に参加させていただいていたのですが、前期はコロナ禍ということもありなかなか思うように活動できなく、歯がゆい思いをした部分もありました。

今期もまだコロナ禍の中でのスタートとなりますが、西岡新議長のもと少しでも多くの活動を行っていただけるようサポートしていきたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。



魅力ある大青協

尾寅 玄樹

(株)美販 (東和支部)

このたび、大青協の副議長を拝命いたしました、株式会社美販の尾寅玄樹(おとらひろき)と申します。

大学卒業後は一般企業に勤め、2019年に家業を継ぐため戻ってきました。印刷組合の青年部を知ったのは、2021年のゴルフコンペに現社長の代理で参加したのがきっかけです。その時にご一緒させていただいた白石前議長から青年部のお話を聞いて、参加したいと思いました。

未だ新型コロナウイルスの影響で先行きが不透明な部分もありますが、西岡議長のもとで力を発揮できるよう頑張ります。少しでも若手経営者や次期経営者の皆さんが参加したいと思えるような魅力ある大青協にしていきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



「元気をもらえる」
そんな集まりです

谷口 和宏

谷口印刷紙業(株) (福島支部)

このたび、大青協の副議長を拝命いたしました谷口印刷紙業株式会社の谷口和宏と申します。

私にとって大青協がどんなところかという、勉強会を通して「自分が変わる」きっかけをくれる、仕事でしんどいことがあっても定例会に参加すれば「元気をもらえる」そんな場所です。

前期から引き続き副議長を務めるのは2期目ですが、中心となって活動することでより一層楽しくなってきました。メンバーとの親交も深まり、プライベートで飲みに行ったりゴルフに行ったりする友人もできました。

組合での活動が自社のビジネスに寄与するかは自分次第ですが、少なくとも私の成長が自社の経営に資するのは間違いないと思っております。若手経営者が社内から外に出て、勉強したり人間関係を作る入口としては、大青協は最適な場所かと思っております。



日本印刷技術協会 / 大阪府印刷工業組合 主催

2022年度 新入社員養成講座を実施



日本印刷技術協会(JAGAT)と大阪府印刷工業組合主催の2022年度新入社員養成講座は満開の桜の下、4月4日(月)から4日間にわたり無事開催された。

初日は、印刷業界動向とビジネスマナー、2日目は印刷技術とDTP基礎、3日目はコミュニケーション基礎、4日目は印刷研修(作道印刷工場見学)と印刷ビジネスのまとめを行った。

印刷業界の講義では、印刷の歴史をはじめ、業界独自の特徴と動向、印刷を取り巻く環境変化、デジタルを中心とした印刷会社の多様なサービスについて解説した。

ビジネスマナー研修では、社会人としての心構え、電話対応、文書・メールマナーの基本について演習を含めた指導

を行った。学生から社会人への変化として、インプットからアウトプットがいかに重要になるかも説明した。また、敬語や言葉遣いの間違いを恐れず、敬意を持ってコミュニケーションを取るよう伝えた。

印刷技術では、まず全体製造工程の流れ、印刷物の目的や企画のあり方、DTP制作の基礎、印刷方式、用紙、加工について解説。同時に顧客視点、顧客満足(自ら差別化される人材になるなど)差別化の考え方、重要性も示した。

コミュニケーション基礎の講義では、コミュニケーションは社会人として働くために必須のビジネス力であること、コミュニケーションの本質を理解し業務を円滑に進めるための道具として役立てることを指導した。とくに印刷ビジネス

は、社内外のコミュニケーションが重要であることを解説した。

最終日は、作道印刷にて印刷研修をはじめ工場見学、印刷ビジネスのまとめを行い、無事4日間を終了した。

最後に、印刷業界ではオーダーメイドはもちろん、仕様変更が多いためミス・ロスが発生しやすい特徴がある。よって社内の風通しが重要なこと、また社内には機密情報が数多くあること(宝の山)、改善や変化し続けることの重要性、若い人材への今後の可能性と期待の言葉により幕を閉じた。

多くの内容を盛りこんだ研修であったが皆熱心に学び、印刷ビジネスの可能性を感じる4日間であった。

(報告/日本印刷技術協会 事務局)

「伝わりやすい情報」づくりを支えお客様のSDGsの取組みに貢献

モリサワは、「文字を通じて社会に貢献する」という社是に基づき、フォント開発と販売を中心に事業を展開しています。近年、フォントの役割は、印刷出版やデザインの世界で多彩な表現力を発揮するに限らず、社会インフラとして「正確な情報」を伝える場面で活用が増えています。豊かな表現力や機能性を持ったフォントは、「伝わりやすい情報」づくりの一助となり、日常のコミュニケーションを支えることに効果を発揮します。モリサワが提供している製品が、「情報とコミュニケーションの質の向上」という面から、お客様のSDGsの取組みをお手伝いしている点についてご紹介します。

UDフォント(ユニバーサルデザインフォント)

文字のかたちがわかりやすく、読みやすく、読み間違えにくいことをコンセプトに開発され、文字情報を正確に伝えたい場面に効果を発揮するフォントです。

2016年、障害者差別解消法の施行により、文字情報の読みやすさ、伝わりやすさへの工夫が必要になっている状況を受け、より多くの方への配慮としてUDフォントが活用される場面が増えています。

また、UDフォントの活用によって読みの速度が上がり、その結果、労働時間の削減や人件費のコスト削減などにもつながるといった検証結果も出ています。

UDフォントは、お客様の情報発信力を高めるだけでなく、企業・団体における業務効率化にも効果を発揮するツールとして注目を集めています。



モリサワUDフォントはSDGsへ貢献します

- 弱視や高齢者にも見やすい、読みやすいフォントを提供
- 読み書きが苦手なディスレクシアの子どもたちに配慮したフォントを教育現場に提供
- 各種文書・資料、プレゼンテーションや看板、公共物の情報を正しく分かりやすく伝える情報のユニバーサルデザイン化を支援
- 言語に関わらず、正しく情報提供ができるように文字情報の多言語化を支援
- 文章を読む速さの向上、誤読の削減によって、業務の効率化を支援

MCCatalog+(エムシーカタログプラス)

紙媒体をデジタル化し、スマートフォンなどに手軽に配信できるサービスです。時間・場所・言語にとらわれず、情報発信から閲覧環境まで、ワンストップで最適な環境を提供します。情報の公共性の高さが求められる220以上の自治体をはじめ、一般企業でも活用されています(2022年3月時点)。

MCCatalog+は、情報伝達に優れ、公平な情報取得を支援できるという点や環境配慮にもつながる点から、お客様のSDGsの取組みを支援するツールです。



MCCatalog+はSDGsへ貢献します

- 情報の電子化と配送の負担軽減によって環境保護とCO₂削減に貢献
- 言語に関わらず、正しく情報が取得できるよう情報の多言語化を支援
- より多くの人に公平に情報が届けられるように、情報の多言語化、読み上げ機能、動画や音声など、多様な情報提供方法に対応
- 多言語での情報配信によって、グローバルな情報伝達を実現



モリサワは持続可能な開発目標(SDGs)の活動を支援します。

モリサワのサステナビリティ活動の詳細はこちらから
www.morisawa.co.jp/about/sustainability/



株式会社モリサワ 〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-6-25 Tel:06-6649-2151

モリサワRISAPRESS 発売20周年記者発表会を開催

コニカミノルタジャパン株式会社との共同記者会見で両社のシナジー高める。



RISAPRESS Color14000の前で両者記念撮影
(右:株式会社モリサワ 森澤 彰彦社長、左:コニカミノルタジャパン株式会社 大須賀 健社長)

株式会社モリサワは、2022年4月15日(金)にコニカミノルタジャパン株式会社と共同でRISAPRESSシリーズ発売20周年記者会見を開催しました。

高速オンデマンドプリンティングシステム「RISAPRESSシリーズ」は2002年4月に発売を開始し今年で20周年を迎えました。会見は両社代表取締役社長が出席し、RISAPRESSシリーズ20年の歩みや、POD市場を取り巻く環境の変化、両社の今後の方向性などが紹介されました。

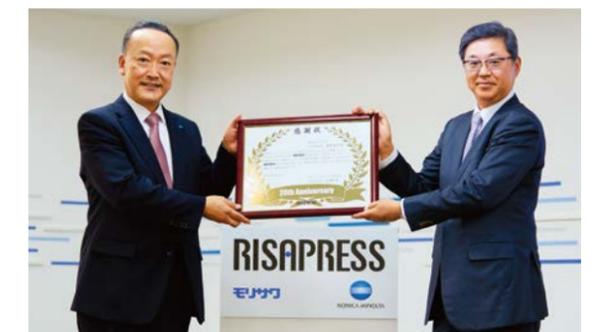
株式会社モリサワ 代表取締役社長 森澤 彰彦 コメント

「RISAPRESSが発売開始より20周年を迎えることができました。これもひとえに、ご導入いただいたお客様により広く深くご愛顧いただけたことによるものと、開発やサポートに携わるコニカミノルタ様のご協力の賜物と言えます。コニカミノルタ様のPODを販売するに至ったのは、当社書体を小さな文字まで高品質に印刷できる出力エンジンと、オフセット印刷の風合いに近いオイルレストナーの採用が決め手でした。モリサワは、今後もお客様の持続的成長を支え、RISAPRESSシリーズを末永く提供し続けてまいります。」

コニカミノルタジャパン株式会社 大須賀 健 社長 コメント

「RISAPRESS発売20周年、誠におめでとうございます。両社の強いパートナーシップによりこの日にたどり着きましたことを感慨深く思う次第です。今後もモリサワ様とコニカミノルタは、働きやすい環境の提供および持続可能な開発目標であるSDGsにも貢献できる環境負荷軽減やエシカル対応メディアと組み合わせた利用ができるよう、モリサワ様とともにお客様の多様化するニーズに対し、さまざまなツールのご案内と新しい価値を創造してまいります。」

会見の最後に大須賀社長より20年間の感謝の意を評して、感謝状が贈られました。



大須賀社長から森澤社長へ贈られた感謝状

Adviser's Room

顧問の部屋 労務 税務 法律

大印工組の顧問の先生方から有益情報をお届けします。



弁護士法人
なにわ共同法律事務所

河端 直

●ご相談は…TEL 06-6363-2191 FAX 06-6363-1468
大阪市北区西天満2丁目3番15号 千都ビル2階

漫画村事件について 広告代理店の責任を肯定した裁判例

1 海賊版の規制について

著作権者や発行者の承諾を得ることなく、当該著作物を複製等した場合、その行為は著作権の侵害となります。海賊版とは、このような著作権者の権利を侵害して製造・流通等される製品ないしはサービスと理解できます。

このような海賊版が流通してしまうと、本来ならば著作権者に入るべき収入が得られないことになってしまいます。正規の商品が売れば、新たに発展できたビジネスや続刊も期待できなくなってしまうかもしれません。また、場合によっては、著作者側が、著作物を作成するモチベーションが減退してしまい、結果、新たな作品や著作物が生まれにくくなってしまふおそれがあります。このような事態は、著作権等の権利の保護を図り、もって文化の発展に寄与することを目的とする著作権法に違反するものとして、規制の対象となります。

例えば、インターネットによる海賊版の流通が深刻な被害をもたらしています。アクセスが容易であり、頒布の対象も無制限であるからです。インターネットに、海賊版を掲載する行為が違法であることはもちろんですが、海賊版と知って、海賊版をダウンロードすることも、違法です。これは、単に自分のみで楽しむつもりで行ったものであったとしても、違法になり、場合によっては、刑事罰の対象となります。海賊版を利用する者が少なくなれば、海賊版を流通することも減ることになりますので、利用者側へ規制を及ぼすことで、著作権者の権利ないしは文化の発展を保護しようとするものと理解できます。

2 漫画村事件について

海賊版に関しては、漫画村の事件が著名です。インターネット上に、海賊版の(主に)漫画を多数掲載し、利用者は無料でこれを読めるものとしたものです。漫画に関する団体・政府・警察・弁護士等の並々ならぬ努力によって、漫画村は閉鎖、運営者らは逮捕され、有罪判決がなされました。

このようななか、令和3年12月21日に、東京地裁にて注目すべき裁判例ができました。漫画村は、広告収入を得て運営されていましたが、漫画家の方が、漫画村に広告の掲載を依頼した広告代理店2社に対し、著作権侵害を理由に損害賠償請求をしたものです。

結論としては、広告料を漫画村に支払うことは「著作権侵害行為を助長し、容易にする現実的危険性を有する行為」として、著作権侵害のほう助(手助けとなるイメージです)と認められ、1,100万円の損害賠償請求が認容されたようです。

以上は、新聞報道等で把握できる限りの情報であり、判決原文や控訴の有無は執筆時点では確認できていないため、その点には留意する必要があります。もっとも、広告代理店としては、広告の掲載依頼に当たっては、当該媒体が著作権侵害をしていないか、という点に十分に気を付けなければならないことを示しているものといえます。今後も動向を確認する必要がありますが、速報としてご案内申し上げます次第です。

RICOH Pro C7210s/C7200s

RICOH
imagine. change.

全5色のスペシャルカラー印刷に対応

最大360g/mの厚紙印刷対応

330.2×1260mm長尺印刷対応

レザックや封筒など様々な用紙への対応力UP

ノーカーボンN40の印刷に対応

ビジネスを変革する表現力

Value Special Color



リコージャパン株式会社 新規事業本部 PP事業部 西日本CP営業部 関西1グループ 〒541-0056 大阪市中央区久太郎1-6-29 TEL:050-3534-0191

「属性で括る」と、オンデマンド印刷は効率化する

出力業務効率化ソリューション

RICOH Total Flow BatchBuilder

RICOH Total Flow BatchBuilderは、大量に入ってくる多品種・少量のジョブを「使用する用紙」「後工程の種類」などの属性によって一括自動で実行。プリントオンデマンド印刷の業務効率を向上させます。



思い描く色に応え続けます。



覗いてみませんか?

工場の中

FACTORY ▶

工場案内の動画はこちら



大阪府品質管理推進認定企業
富士精版印刷株式会社

本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目4番33号 TEL.06-6394-1181(代)
東京支店 〒211-0021 神奈川県川崎市中原区木月住吉町22番3号 TEL.044-434-3070
市島工場 〒669-4342 兵庫県丹波市市島町矢代字才上377番1号 TEL.0795-85-1488



<https://www.fujiseihan.co.jp>

お客様のニーズに最大限にお応えし、 ワクワクや楽しさを共有するモノを生み出す

株式会社恒和プロダクト 代表取締役 恒元 直之



捉われることの多い業界ですが、意識を変えることでまだまだ成長する可能性を持っている! 印刷の未来とは『新たな価値を創出し、提供すること』『技術の変化を先取りし、時代に適応すること』『未来に残すモノとして、アート性を高めること』。より高付加価値な印刷、見る人、手に取る人にワクワクや楽しさを共有するモノを生み出していきたいと考えています。

自社商品開発にも取り組んでいて、第一弾で開発した『抗菌おりがみ』はTVメディアにも取り上げられ売上も徐々に伸びています。

劇的な変化が起こり続ける昨今の経済および業界動向の中で、私たちは激しくスピーディーに起こる時代の変化に対応し、お客様のメリットにつなげていただくために、時代ごとのお客様のニーズに最大限にお応えをしていくことを最重要事項として日々の業務に取り組んでいきたいと思えます。

株式会社恒和プロダクトの恒元直之と申します。弊社は平成6年に写真製版業として創業し、その後はデザイン・印刷・加工・物流・SP(セールスプロモーション)・自社商品展開と対応領域を拡げてまいりました。

弊社の印刷はすべて水なし印刷で、NON VOCインキを標準採用し、FSC認証も取得しており環境配慮型印刷をメインにしています。令和2年7月にSIAA(抗菌製品技術協議会)に入会し、コロナ禍で注目の抗ウイルス・抗菌・防カビ印刷にも積極的に取り組んでいます。

弊社は印刷会社としての歴史は浅く平均年齢も若いこともあり、既成概念に囚われない柔軟な発想を重視し常に新しい取り組みを行っています。

弊社の取り組みとして、平成30年に『IMKK(印刷の未来を考える会)』プロジェクトをデザイナー・営業・現場スタッフの各セクションからのメンバーで構成。「5年、10年先の印刷業界の変化を考え、未来への可能性を見据えていく」ことをメインテーマにし次世代の印刷の楽しさを推進しています。

印刷産業の歴史は、技術革新による利便性・合理性の追求によって変化しています。未来をどう捉えるかは、時代の変化をどう捉えるかが重要であり、斜陽産業として



常務取締役 恒元 宏信(左)、代表取締役 恒元 直之

■企業データ

社名: 株式会社恒和プロダクト
所在地: 〒577-0016
東大阪市長田西4丁目2-38
電話 06-6744-7071
FAX 06-6744-7072
創業・設立: 1994年(平成6年)11月
代表者: 代表取締役 恒元 直之
<https://www.kowa-dtp.com>



DXを味方に。 お手伝いするのはモトヤ。

2022年、モトヤは創業100周年を迎えます。
これからも、いつまでも、皆様と共に歩み続けるモトヤは、
モノづくりを超えた「コトづくり」のご提案を続けます。

印刷現場の環境改善を考える



そして、環境対応資材と人材教育、人材派遣でSDGsの九つのゴールの実現に協力していきます。

詳しくは...



通信制 JAGAT指定 師
DTPエキスパート認証試験対策講座
入学随時。どこでも、いつでも、繰り返し学習出来ます。
合格実績あるモトヤDTPスクール*合格後約700名が運営。
通信制で初めて、唯一の(公)日本印刷技術協会指定講座。



人材を探している企業と仕事を探している人材の出逢いのサイト
M・JOB・N@VI
モトヤ人材派遣部 大阪 ☎(06)6261-1941
モトヤ人材派遣部 東京 ☎(03)3523-8719
人材派遣業 業 27-030254 / 人材紹介業 27-030174



印刷のソリューションプロバイダー
株式会社 モトヤ
大阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-10-25 ☎(06)6261-1931(代)
東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 ☎(03)3523-8711(代)
横浜・千葉・名古屋・京都・神戸・姫路・福岡

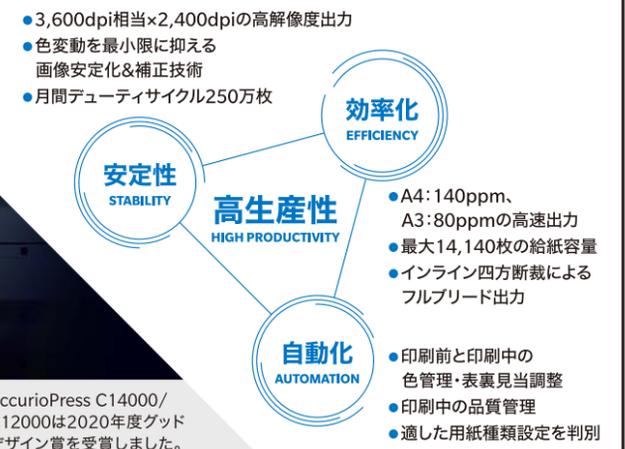


KONICA MINOLTA

Giving Shape to Ideas



ビジネス成功のため、
ハイスピードかつ高い利便性で
短納期を実現。価値を生み出す
高生産ワークフローを創造します。



TRUE FLAGSHIP MODELS FOR HIGH-VOLUME PRODUCTION PRINTING
AccurioPress C14000/C12000

GOOD DESIGN AWARD 2020年度受賞
AccurioPress C14000/C12000は2020年度グッドデザイン賞を受賞しました。

※写真はC14000にオプションを装着したものです。

コニカミノーラ ジャパン株式会社
プロフェッショナルプリント事業部 西日本営業統括部 営業5部

〒550-0005
大阪府大阪市西区西本町2-3-10
西本町インテスビル TEL.06-6110-0615





事業報告

本部

組織委員会

3月4日(金) 18:00~



大青協定例会

3月8日(火) 18:30~



総務特別委員会

3月9日(水) 18:00~

広報委員会

3月9日(水) 18:00~

アドビテクニカルセミナー冬の陣

3月9日(水) 14:00~

交流委員会

3月15日(火) 18:00~

渉外特別委員会

3月15日(火) 19:00~

EXPO 2025 推進会議

3月17日(木) 17:00~



経営革新委員会

3月18日(金) 18:30~



理事会

3月23日(水) 15:00~



CSR委員会

3月23日(水) 18:00~



大阪印刷関連団体協議会団体長会議

3月29日(火) 16:00~

支部

北親支部 月例・役員会

3月10日(木)

福島支部 全体会議

3月17日(木) 18:30~

東和支部 三役会

3月25日(金) 18:30~

事業予定

本部

大阪印刷関連団体協議会役員会

5月9日(月) 17:00~ ホテル日航大阪

(株)大阪印刷会館株主総会

5月11日(水) 14:00~ 大阪印刷会館

通常総代会

5月19日(木) 14:00~ ハイアットリージェンシー大阪

JP 2022 ICT・印刷DX展

5月19日(木)・20日(金) 10:00~ インテックス大阪

パートナーシップ協議会

5月26日(木) 16:00~ ホテルニューオータニ大阪

近畿地区印刷協議会総会

6月10日(金) JWマリオット・ホテル奈良

支部長会

6月17日(金) 16:00~ 大阪印刷会館

近畿印刷工業会理事会

6月21日(火) 18:00~

支部

東大阪支部 総会

5月7日(土) 18:00~ シェラトン都ホテル大阪

東和支部 総会

5月17日(火) 18:00~ ホテル日航大阪

天親支部 総会

5月21日(土) 15:30~ 富山県「曳山展示館」

南親支部 総会

6月25日(土)・26日(日)

※記載の事業予定については、変更もしくは中止になる場合があります。 ※開催場所・時間等の記載のないものは未定です。

INFORMATION

【新入会員】

■(株)丸紀印刷(東和支部)金光雅志 代表取締役
〒547-0035 大阪市平野区西船2丁目4番24号
TEL:06-4305-4624 FAX:06-4305-4634

■(株)ラフコネクト(天親支部)黒木昭博 代表取締役
〒542-0064 大阪市中央区上汐1-3-10 上汐ビル4階
TEL:06-6777-5114 FAX:06-6777-5994

【代表者変更】

■新星印刷(北親支部)新社長に西岡芳氏が就任
【訃報】
■青山敏夫氏(摂陽支部)青山印刷 代表者
2022年3月13日死去 73歳

事業報告

第50回 北支部 定時総会 & 懇親会



大印工組 浦久保理事長 田畑前支部長 大河内新支部長



令和4年4月8日(金)18時より第50回北支部定時総会が「ラ・フェットひらまつ」

にてリアル出席27社、書面出席10社の参加で執り行われた。コロナ禍という状況を踏まえソーシャルディスタンスを十分に確保したうえで開催となった。

司会進行は役員の長谷川氏が、議長は田畑前支部長が務め、順調な議事進行のもと各議案が審議され、無事に総会は終了した。

続いて懇親会からは浦久保理事長がご参加くださり計28名にて開催された。

新支部長の大河内氏より就任にあたり「自問自答をしながらですが、皆さんのお力を借りて受ける以上は走り続けたいいけない。今期に関しては50周年行事に全集中してまいります」という旨の挨拶があり、続いて北支部会役員新体制の紹介があった。終始和やかな歓談の後、最後に福本新副支部長より締めめの挨拶が行われ、さらに恒例の大阪締めめのおと解散となった。(報告/三楽紙工(株) 永所祐希)

【報告】

「PRI・O」印刷委託先 決定!

広報委員会

広報誌「PRI・O(大阪の印刷)」の印刷委託先募集に、多数ご応募いただきましてありがとうございました。

このたび、広報委員会において協議の結果、「株式会社ハラタ」様が印刷委託先に決定いたしましたのでご報告いたします。

全印工連 人材採用支援企画

全雇用形態
対象!

求人募集の掲載が特別価格に

求人サイト×採用HP 特別プラン
クイックプラン

1ヶ月掲載 80,000円が

特別価格 **50,000円** 37.5% OFF

詳細は下記へお問い合わせください

株式会社アイデム
全印工連係(鈴木 祐輔)
03-5269-8224

総合求人サイト「イーアイデム」特別プラン

★HGプラン

4週間掲載 225,000円が

特別価格 **90,000円** 60% OFF

★STプラン

4週間掲載 150,000円が

特別価格 **60,000円** 60% OFF

SEMINAR

DDSS 2022年度総会・講演会・交流会

講師:パナソニック株式会社 参与 小川 理子氏



総会



講演会

D.D.S.S.(デジタル・ドキュメント・サービス研究会)は、2022年度総会・講演会・交流会をヴィアレ大阪で開催した。

総会では役員の変更があり、新会長に作道印刷株式会社代表取締役の作道孝行氏が就任した。

講演会は、「感性価値の創造～音の記憶～」をテーマにパナソニック株式会社参与兼Jazzピアニストの小川理子氏が登壇した。小川氏は、2014年高級オーディオブランドのテクニクス復活を総指揮。その後、パナソニック株式会社役員、アプライアンス社副社長を務めた。現在は、テクニクスブランド事業担当参与、関西渉外・万博担当参与、マツダ株式会社社外取締役、一般社団法人日本オーディオ協会会長、2025年日本国際博覧会協会理事である。Jazzでは2003年度ジャズジャーナルインターナショナル批評家投票1位となっている。また、大阪・関西万博の最終プレゼンテーションで、「サプライズ・プレゼンター」として誘致に貢献した。著書に「音の記憶 技術と心をつなげる」(文芸春秋社)、CD/LPに「SWINGIN' STRIDE」(Victor)、「Balluchon」(UALレコード)などがある。

小川氏は3歳のころからピアノや音楽に触れ、大学の研究室で生体のリズムと音楽のリズムの関係性に興味を持ち、松下電器産業に入社。音響研究所に配属された。音響研究開発/インターネット事業推進/CSR社会貢献/テクニクスブランド事業/家電事業の技術デザイン新規事業/関西渉外/万博対応、などさまざまな部署で挫折と成功を繰り返しながら、「機能価値」「経済価値」だけでは本当に豊かで幸せな人々のくら

しに貢献しているとは言えない。人生の幸せという、普遍的な価値にたどりつくには、心ふるわせる感動をお届けしなければいけないと考える。

音は、時間と空間の中で、瞬間に現れ消える、常に変化の連続である。変化とは人の本能がよるこんで求めているものであり、脳科学者と現代作曲家の理論からすると、その変化点で「脳がよるこぶ」のである。小川氏の目指す音は、2つの側面を両立させることである。1つは「音が生まれる瞬間のエネルギーと生命力を劣化させないこと」、もう1つは「音を長い時間をかけて聴き続けても“心地よい”と感じさせること」である。音は人生を変えるくらいのパワーがある。音は一瞬にして消えてしまうが、音楽には永遠を感じる。それゆえに、音を記録・再生するという技術開発には大きな責務がある。

感性価値を創造するためには、世の中の変化、兆しを察知する感度のアンテナを高く張り、好奇心を持って、いろんなことに興味を持つこと。世の中は、わかっていることよりも、わからないことの方が無限にある。素直な、とらわれない心で、自分のオリジナルなアイデアを創造する楽しさを感じて欲しいと締めくくった。

講演後半にテクニクス製品の視聴会が行われ、最高級ブランドのテクニクスでクラシックからJazz、歌謡曲から演歌まで音を堪能した。その後Jazz演奏で交流会会場はジャズクラブとなった。

(報告/D.D.S.S.事務局)

著名営業案内

(順不同)

(株) ケーエスアイ 西成区南津守7-15-16 TEL.6652-8000 FAX.6652-8894	白石封筒工業(株) 東大阪市高井田中4-1-22 TEL.6789-0018 FAX.6789-0028	キハラ工芸(株) 中央区内淡路町2-1-10 TEL.6943-7955 FAX.6943-7958	ウエノ(株) 淀川区西中島7-4-17 TEL.6301-1555 FAX.6301-1557
(株) 一心社 天王寺区大道1-14-15 TEL.6771-1121 FAX.6772-6970	サン美術印刷(株) 東成区東今里2-15-30 TEL.6976-0231 FAX.6978-2807	(株) 美生社 西成区出城1-7-4 TEL.6647-8555 FAX.6647-3176	カキモト化工(株) 門真市月出町9-10 TEL.6901-3821 FAX.6905-9248
レスター工業(株) 中央区糸屋町2-3-2 TEL.6941-8572 FAX.6941-0781	大興印刷(株) 大阪市中央区常盤町1-2-13 TEL.4794-0086 FAX.4794-0087 神戸ポートアイランド工場 神戸市中央区港島南町4-6-3 TEL.078-303-3660 FAX.078-303-3669	(株) フリーテック 天王寺区寺田町1-3-8 TEL.6772-3300 FAX.6772-6424	大阪印刷工業(株) 八尾市若林町2-114 TEL.072-949-3777 FAX.072-949-6843
松本印刷(株) 中央区上町1-15-36 TEL.6762-9151 FAX.6762-7292	(株) NPCコーポレーション 北区天満1-9-19 TEL.6351-7271 FAX.6352-7479	岩岡印刷(株) 住之江区中加賀屋4-2-10 TEL.6685-5221 FAX.6685-5634	内外インキ製造(株) 福島区海老江8-10-1 TEL.6458-1161 FAX.6458-3808
NIKKO 日広株式会社 八尾市若林町2丁目127番地 TEL:072-948-1151(代)	昌和印刷(株) 平野区瓜破南2-4-138 TEL.6707-1051 FAX.6790-4072	寿印刷(株) 西淀川区歌島1-4-4 TEL.6471-3434 FAX.6472-9840	青葉印刷(株) 都島区中野町2-10-11 TEL.6351-5428 FAX.6351-5299
田中手帳(株) 住之江区平林南1-2-52 TEL.6681-8648 FAX.6681-0058	富士精版印刷(株) 淀川区西宮原2-4-33 TEL.6394-1181 FAX.6394-1199		

たゆまぬ研究と品質管理で
高品質な製品をお届けします

高性能UV印刷用インキローラー
アバントUVシリーズ

ゴムローラーのインキ転移性とゴム劣化性を従来品より大幅に改善することにより、高品質な印刷物が安定して得られます。また長期間使用できますのでコスト削減も可能です。

株式会社 加賀ローラー製作所
 本社 / 大阪市生野区中川5-3-13 TEL(06)6751-1121
 URL <http://www.katsura-roller.co.jp>

NEW パワーゾール NH40 ブランケット&ローラー
 ☆消防法非該当☆
 ☆有機則非該当☆
 ☆PRTR 法非該当☆

新しい洗浄成分の配合により、従来の消防法非該当洗浄剤に比べて溶解力を大幅に向上しました。(当社比)
 超低臭で部材にやさしく、適度な乾燥性で自動洗浄にも適しています。
 消防法非該当により危険物倉庫での保管は不要です。

NEW 色替え及び仕上洗浄剤
GLAZE CLEANER グレーズクリーナー

▶色替え洗浄に最適なグレーズ除去液 ▶特殊乳化剤の効果で処理後の洗浄が簡単
 ▶ローラーを停止しなくても使用できる高粘度液体
 ▶軟質微粒子とエマルジョンでグレーズを強力に除去

お問い合わせは **ウエノ株式会社** 製造元 上野化学工業株式会社
 Tel: 06-6301-1555

無料! 各種相談のご案内

大阪印刷会館にて開催

予約制 オンラインもOK
(Zoom対応)

お申し込み・お問い合わせ
大印工組事務局

TEL.06-6353-3035
info@osaka-pia.or.jp

●労務相談(10:00~12:00, 13:00~16:00)
50分/1人、先着5名/各開催日
申込締切:開催日の1週間前

●税務・法律相談(13:00~17:00)
60分/1人、先着4名/各開催日
申込締切:開催日の2日前

労務相談 労務顧問の中尾文彦先生にご相談ください。
5/12(木)、5/26(木)、6/3(金)
【ストレスチェックについて】【残業時間】【就業規則】等

税務相談 税務顧問の森田昌宏先生にご相談ください。
6/10(金)、7/1(金)、8/5(金)
【消費税】【税金】等

法律相談 法律顧問の河端直先生にご相談ください。
5/18(水)、6/15(水)、7/20(水)
【著作権】【著作権】【事業承継・廃業支援】等

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により開催を中止させていただく場合があります。

木とともに未来を拓く

木とともに未来を拓く総合バイオマス企業として、
これまでにない新たな価値を創造し続け、真に豊かな暮らしと
文化の発展に貢献します。



日本製紙株式会社

東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062 TEL.03-6665-1111
www.nipponpapergroup.com



heart

抗菌・抗ウイルスの
名刺と封筒を
ご用意しています

対面での名刺交換、資料の手渡しや
郵送でも安心してお使いいただけます



詳しくは当社ホームページをご覧ください
印刷用のAg+マークもご用意しております

Ag+ 銀イオンのチカラで
細菌やウイルスの増殖を抑えます

DTK 印刷関連機械を売るなら"DAITSU"へ!!

遊休機械を現金にて高価買取致します!
買取が出来ない機械につきましても、ご希望にあわせて
処分も可能ですのでお気軽にご相談下さい。

《買取査定 対象機械》
オフセット印刷機 / シール印刷機 / フォーム印刷機
CTP / 断裁機 / 製本機 / トムソン機 / 製袋機 など



大通機械販売株式会社 〒577-0012
大阪府東大阪市長田東 2-1-33
TEL.06-6747-3561 FAX.06-6747-3591 MAIL:e-mail@daitso-m.co.jp

www.daitso-m.co.jp

今月号の
用紙

シルバーダイヤS

(塗工紙・104.7g/m² AY (57.5)) (表紙・本文とも)

当社A2マットコート紙の関西以西限定銘柄です。伝統技術と長年の経験を継承し、お客様の
声を取り入れながら造り上げた、西日本で最も品質に定評のあるマットコート紙です。

用紙提供: 日本製紙(株) 関西営業支社 印刷用紙グループ TEL.06-6363-7184

デザイン・制作: (有)ティーズ / 印刷: (株)ハラタ

FUJIFILM
Value from Innovation

完全無処理300%*増。

富士フィルムの完全無処理CTPをテストした95%*が
切り替えを決定し、続々と導入が進んでいます。

しかし、さまざまな理由で導入に至らなかったお客さまが5%いらっしゃることも、また事実。
富士フィルムでは、この課題を真摯に受け止め、さらなるサポート体制の強化に取り組んでいきます。

*当社比較および調べ



完全無処理の時代は、富士フィルムがつくる。

SUPERIA 完全無処理CTPプレート

■完全無処理プレートを導入されたお客さまの声をご紹介します。

FFGS 無処理



富士フィルム グローバル グラフィック システムズ株式会社

FUJIFILM
Value from Innovation



Revoria™ (レヴォリア)は
富士フィルムビジネスイノベーションによる
プロダクション・プリンティング・ソリューションの
ブランドです。

わたしたち富士フィルムビジネスイノベーションは、
皆様と共にプリントビジネスの可能性を広げ、
富士フィルムグループの一員として
真に価値ある製品やサービスの創出に貢献します。

富士フィルム ビジネス イノベーション株式会社 <http://fujifilm.com/fb>

FUJIFILM および FUJIFILM ロゴは、富士フィルム株式会社の登録商標または商標です。
Revoria, Revoria ロゴ, Revoria Press, Revoria Flow, および Revoria One は富士フィルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標または商標です。